

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040100	TEL	2998-9113
事業コード	遺族連合会補助金	担当部課	保健福祉部 福祉総務課			
040109			グループ	総務・民生委員担当		
補助開始年度		昭和	43	年度	→	終了予定年度 平成 年度

②事業の内容	根拠法令	所沢市補助金等交付規則							
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	1節 地域福祉	中柱	2 福祉活動の充実	小柱	(1) 社会福祉協議会の充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	1231 市民組織の自立支援		コード		コード			
補助開始の背景	本事業は、英霊の顕彰、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くとともに、道義の昂揚、品性の涵養に努め、平和日本の建設に貢献することを目的に発足された所沢市遺族連合会に対する運営費補助事業として開始された。								
補助の目的	戦没者遺族会の運営の維持継続を図り、各種慰霊祭への参加など会員活動への助成を図るため。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	所沢市遺族連合会は、国、県、市などで開催する戦没者慰霊追悼行事への参加、遺族会会員相互の親睦を図り、特別弔意金等の支給に関する情報を会員へ提供している。							913	単位 人

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		200	200	160
	補助額決算 (見込み含む)		200	200	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.05 人	0.07 人	658
	事業費合計		660	858	
	市民一人当たり(単位:円)		2.0	2.5	

④指	団体活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		行事への参加および会議等の開催	開催数	回	25	28	28	30
	参加者数		人	774	723	750	750	
	成果分析	会員の行事への参加および会議等の参加率	延べ参加者数÷会員数	目標値	100	100	100	100
			実績	84	79	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2		1
			% 達成率	84.0	79.0			

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
目標設定	H 20	目標項目	行事等参加者数	達成水準	参加者数の増加	時期	年間
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	戦没者の遺族に対し、行政として支援する事業は継続すべきものとする、現状では遺族会の運営は自立しているものの、会員数が多数であるため、予算については現状維持すべきである。						
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	福祉総務課長 中村 俊明				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日								

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
	施策の方向				